



5月号

令和4年4月28日

横浜市立東中田小学校

校長 中島 早苗

TEL.802-0500 FAX.801-4089

WEB ページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/higashinakada/>

つながり

校長 中島 早苗

若葉の美しい季節となりました。新年度が始まり、まもなく1か月となります。朝、校門で子どもたちを迎える時に、挨拶に加え、短い会話をかわすことが増えてきました。このやりとりが私の日々の楽しみとなっています。校舎内をまわると、新しい学級や学年で、自分自身の、そして自分たちのなりたい姿、共通の願いや目標を考えたり、話し合ったりする場面にも多く出会いました。主体的に取り組む第一歩として、子ども自身の表現で、言葉にする過程は大切にしたいことです。

先日、テレビ放送で「1年生を迎える会」を行いました。前年度の終わりから計画を立て、当日は旧運営委員・放送委員の6年生が中心となって運営しました。「入学した1年生が安心して楽しく登校できるようにしてあげたい。」「東中田小学校に入学してよかったと感じてほしい。」という思いと本番にいたるまでの丁寧な準備が伝わってきました。50周年のお祝いを機に誕生した東中田小学校のマスコットキャラクター「ひなぼん」の着ぐるみの登場、ユーモアがたくさんつまったクイズ、困ったことがあっても支えるよ、心配しないでというメッセージ。会の後半は1年生が廊下で待つ上級生の拍手に送られて移動し、体育館で2年生と対面、プレゼント（折り紙で作ったひなぼん）を受け取りました。移動から対面の様子は、各教室にオンラインで配信されました。どの学年の取組もすばらしく、心あたたまる素晴らしい会となりました。

25日には、同じくテレビ放送で「創立記念式」を行いました。東中田小学校が、地域の方の大きな支えで開校し、現在に至ること、校章や校歌、児童数や施設の移り変わりなど、どの学年の子どもたちが見てもわかりやすいように工夫した資料と語りで、本校の歴史を振り返りました。式の中では、卒業生も動画で登場しました。「ひなぼん」を考え描いた、5年前に本校を卒業し、このまちに住む現在高校生の先輩です。ひなぼんの名前の由来や説明、東中田小学校での生活、在校生へのメッセージを笑顔で語ってくれました。4月に着任してから1か月。「ひなぼん」は、本校の様々な場面で登場し、子どもたちに、親しまれている存在であることを肌で感じました。学校は、人と人とのつながり、まちとのつながりがあってこそのものであり、時をつなぐ存在であることを改めて感じました。

今月は、学校行事で校外学習や宿泊行事も予定しております。感染防止の対策を取りながら、子どもたちの安全と体験と心の育ちを大切にして取り組んでまいります。また、今月末と来月には、保護者の方の学習参観も予定しております。本校の教育活動へのご理解、ご協力を引き続きよろしくお願いいたします。

東中田小学校 学校教育目標

自ら かがやく、ともに かがやく